

CAR No.34&35&36

スーパーFJ

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

Beyond

2012/ 6/10

Albirex-RT

スーパーFJ 富士シリーズ 第 3 戦

6 月 9 日(土) 予選 6 月 10 日(日) 決勝

1 LAP=4.563km 決勝：12LAPS

天候：曇 コース：ドライ 出走：13 台

気温：21℃ 湿度：55% 路温：31℃

ドライバー：深村 匠 (アルビ RTGIA ミスト KKS #34)

神村悠太 (アルビ RTGIA ビヨンド ED・KKS #35)

太田達也 (玉三郎 ED アルビ RT 岩本 10V #36)

予選結果：太田選手 4 位

神村選手 5 位

深村選手 7 位

決勝結果：太田選手 5 位入賞

神村選手 11 位

深村選手 13 位

No.36 太田選手が前戦の表彰台に続いて入賞を達成！

■6 月 9 日 (土) 予選

9 時予選開始。天候は雨で路面もウェット。富士は梅雨に入り、雨も強まったり弱まったりと路面状況が細かく変わる中、太田選手がコースイン。続いて深村選手、神村選手がコースインしアタックを開始する。各選手順調にタイムが伸びていく中、4 ラップ目に他車のコース上でのスピンにより約 5 分間の赤旗中断となる。

これによりそこまで順調にタイムを伸ばしていたもののリセットがかかり、温まっていたタイヤが冷えてしまう中、赤旗解除により再度アタック開始。

太田選手はマシン確認のため序盤はほぼアタックをかけることなく、最後の 2 ラップに集中した。結果、3 番手から 0.480 秒差で 4 番手を獲得。2 戦連続の表彰台を狙う。

神村選手も残り 2 分を切ったところで 5 番手のタイムをマーク。そのまま自己最高となる 5 番グリッドを獲得。4 番手の太田選手とも 0.109 秒差の好タイムだった。

深村選手は途中 4 番手の時計を出すも、その後ペースが上がらず 7 番手。

3 選手ともウェット路面ではそこそこの時計が出せることが確認できた。

■6月10日（日） 決勝

前日の予選とはうって変わってコースはドライ。

9時20分決勝レーススタート。太田選手はスタートが決まり、前車にピッタリ張り付いてオープニングラップを周回。2周目、1コーナーで前車をかわし3番手に浮上する。

しかし4周目、後続に抜かれ再び4番手に後退、8周目にも1台抜かれ5番手に。10周目には3コーナーでミスをし6番手にまで落ちてしまう。

ファイナルラップ、前車がダンロップコーナーでミスをし、太田選手は5番手に浮上。さらに4番手が13コーナーでミスをしたことで急接近。最終コーナーからホームストレートでの勝負へ。

しかし、ホームストレートで横に並びはしたものの追い抜くには至らず5位でフィニッシュ。2戦続けての表彰台とはならなかったが、入賞により引き続きポイントを獲得した。

神村選手はスタートこそ無難に決めたもののオープニングラップで4つポジションを落としてしまう。その後もなかなかタイムが上がらず11番手チェッカー。

深村選手はスタートで1台に抜かれ、7周目にはスピンを喫するなど徐々にポジションを落としてしまう。ファイナルラップで自己最速ラップをマークするもすでに遅く、13位でチェッカーを受けた。

○深村選手コメント

今回は前車についていけた部分はあったものの、コーナーで頑張りすぎて結果的にスピンをしてしまっただけで無駄にしまいました。タイムを見ても次はもっと上位でゴールできると思います。

また、ニュータイヤを履いてもタイムが変わらず、まったくタイヤを使えていないと思うので、次のレースまでに練習してニュータイヤをきちんと使えるようにしたいです。

○神村選手コメント

1、2戦目とイマイチだったスタートがうまくいき、感覚もつかめたのでよかったです。1周目はポジションやマシンなどを含めた状況判断をすばやく行うことができませんでした。トップ10はみんなラップタイムが52秒を切っていたので、練習から52秒台に入れられるように今後どうすればいいか考えます。

○太田選手コメント

今回はペースが上がらず厳しかったです。しかしその中でも前回とおなじペースで走れたので、次回はもっとペースが上がると思います。マシンのにもコース的にももっと勉強してミスも減らして、また表彰台に上げられるよう頑張ります。

○中村監督コメント

今回太田選手は表彰台を狙っていただけに多少残念な気持ちもありますが、本人は最後 4 台のバトルの中で、耐えたレース内容で頑張りました。今回また新たな課題も見つかり、それを克服するべく努力してまいります。

深村、神村選手はまだまだ本人たちの走行に対するイメージが固まっていなく、走れば走るほど成長しています。

今後も応援の程よろしくお願い致します。





P PLUS  Nankai Plan Co., Ltd.

鈴木会計
埼玉・川口
<http://www.tcnf.com/eds>

M.I.D Japan Inc.
Mitsui Impress Development



Moty's
HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

